

JMSCA開催

スポーツクライミング コーチ養成講習会

【申込手順と専門科目講習会について】

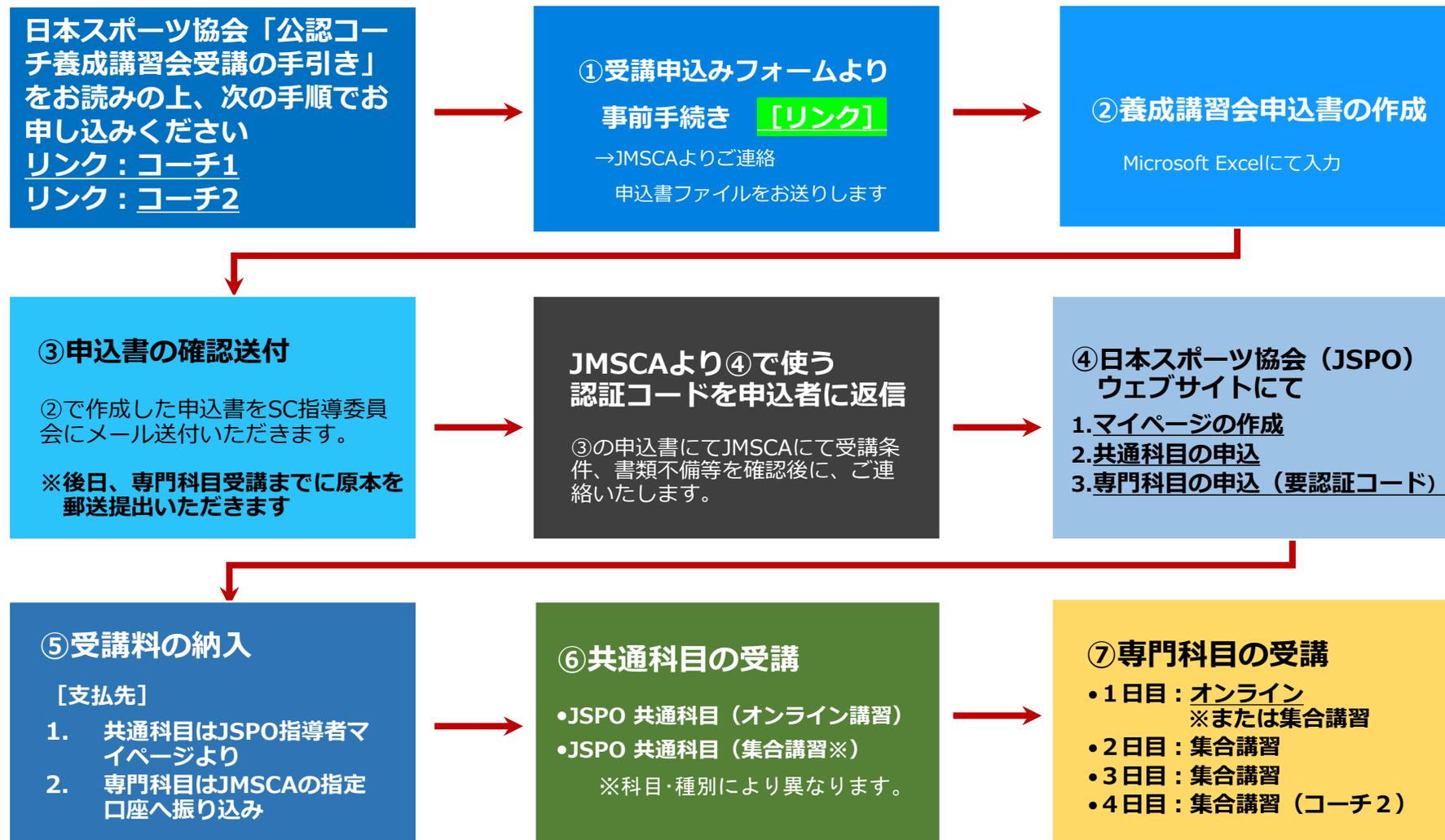
目次

令和7年度スポーツクライミングコーチ養成講習会

- ② 申込から講習会までの流れ
- ② 各種書類作成 / 申込方法
- ② 日本スポーツ協会「マイページ」の作成と科目申込
- ② 受講料の納入
- ② 専門科目 オンライン講習注意点
- ② 専門科目 集合講習持ち物リスト
- ② 資格登録時・登録後の費用
- ② 例 日程表・時間割
- ② 注意事項全般 **必ずお読みください**

申込から講習会までの流れ

申込から講習会までの流れです。各項目の詳細は次ページ以降をご参照ください。



申込から講習会までの流れ – フォーム送信後の事前準備

① 養成講習会申込書の作成

受講申込みフォーム送信後に、申込書フォーマット（Excel）ダウンロードURLをメールにてお知らせします。

申込書は最新フォーマット（Microsoft Excel版）を利用し、記入漏れが無いようお願いいたします。

申込書（原本）は郵送時に47都道府県山岳（・SC）連盟（協会）会長印が必須です。

なお、Excel互換ソフトでの作成は避け、Microsoft ExcelまたはGoogleスプレッドシートにて入力してください。※無料のMicrosoft Office on the webでも作成できます。

申込書はパソコンを使って作成して下さい。

② 申込書をJMSCA SC指導委員会宛にメール送付

送付先： **メールアドレスは受講会場毎に異なります。事前申込み送信後にお知らせいたします。**

メールには必ず件名、署名の記載をお願い致します。**記載なき場合は受領、返信されないことがあります。**

※重要 キャリアメールの方は必ず**注意事項全般-1**をお読みください。

申込から講習会までの流れ – 審査

③申込書・受講条件等の審査（JMSCA SC指導委員会）

ご提出いただきました申込書に不備がないか、SC指導委員会事務局にて確認いたします。

よくある書類不備

1. 所属連盟（協会）が記載されていない
2. 緊急連絡先が本人となっている（怪我等の際に連絡がとれる第三者を入力のこと）。
3. 本人顔写真(カラー)の貼り付けがない、あるいは著しくサイズが小さい（受講者確認用に必ず必要です）。
4. 受講資格を満たしていない科目免除指定がある。
5. クライミング履歴が受講条件を満たしていない。
6. JMSCAへの郵送時に会長印が正式な角印ではなく個人認印となっている。
7. 印刷設定が消え、申込書以外の説明部分やグレーの部分まで印刷されてしまう。**送信前に確認を！！**

申込書類に不備がなく且つ受講条件を満たしていれば、JMSCAより申込者のメールアドレスに返信いたします。件名、署名の無いメールについては返信をしないことがあります。

申込から講習会までの流れ – 本申込

④ JSPOマイページの作成・共通科目・専門科目の受講申込

手順⑤で提出された会長印押印済み申し込み書を確認致しましたら「認証コード」が申込者にメールで送信されます。

この認証コードを用いてJSPOウェブサイト（マイページ）より、JSPO共通科目・専門科目の受講申込を行います。

※専門科目の受講申込時に「認証コード」が必要です。

認証コードについて

1. 一部の会場の講習会（専門科目）では申込時に認証コードが不要の場合があります。
2. 認証コードが不要な場合も、必ずマイページからの申し込み前に①～⑤の手順を行ってください。

JSPO（日本スポーツ協会）ウェブサイトにて 「指導者マイページ」作成と科目申込（コーチ1の場合）

- i. JSPO（日本スポーツ協会）サイト（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）より「新規ユーザー登録」を行います。
※手順は[指導者マイページ利用マニュアル 対象資格 > 公認コーチ1](#)をご参照ください。
- ii. 登録完了後、マイページ内・左側メニューから「資格を取得する」―「講習会検索・申込」を選択し「講習会名で探す」から検索。

「共通科目Ⅰ」の申し込み

一覧より「[共通科目Ⅰ講習会（コーチ1、ジュニアスポーツ指導員、アシスタントマネジャー養成講習会受講者用）](#)を選択し、[令和7年度共通科目1講習会（コーチ1、ジュニアスポーツ指導員、アシスタントマネジャー資格取得希望者用）第1コース 申し込み時期によっては第2コース](#)」の申込を行ってください。

「専門科目」の申し込み

共通科目同様に「[公認山岳（スポーツクライミング）コーチ1](#)」を検索。

一覧より「令和7年度公認山岳（スポーツクライミング）コーチ1養成講習会（NF主催・〇〇県会場）」を選択し申し込みます。

※申込時に③手順で取得した「認証コード」の入力を求められるので別途お知らせします「認証コード」を入力してください。

※①～③の手順より先に、本手順の専門科目申込を行った場合（認証コードが不要な場合）は、JMSCAへの申込書の提出・審査完了まで「認証コード」のお知らせ、専門科目申込手続き完了に必要な「一次承認」は行われません。この場合、申込者への連絡はマイページの連絡となり、原則、JMSCAよりメール連絡はいたしません。

- iii. その後、個人情報を入力の上申込手続きを進めてください。
※JMSCA、JSPOからの郵便物は②申込書の住所ではなく、マイページの住所で送られます。住所が2か所の方は送付先を住所1、住所2のどちらかを指定してください。

JSPO（日本スポーツ協会）ウェブサイトにて 「指導者マイページ」作成と科目申込（コーチ2の場合）

- i. JSPO（日本スポーツ協会）サイト（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）より「新規ユーザー登録」を行います。
※手順は[指導者マイページ利用マニュアル 対象資格 > 公認コーチ2](#)をご参照ください。
- ii. 登録完了後、マイページ内・左側メニューから「資格を取得する」―「講習会検索・申込」を選択し「講習会名で探す」から検索。

「共通科目Ⅱ」の申し込み

一覧より「[公認コーチ2共通科目講習会](#)」の申込を行ってください。

「専門科目」の申し込み

共通科目同様に「[公認山岳（スポーツクライミング）コーチ2](#)」を検索。

一覧より「令和7年度公認山岳（スポーツクライミング）コーチ2養成講習会（NF主催・〇〇県会場）」を選択し申し込みます。

※申込時に③手順で取得した「認証コード」の入力を求められるので別途お知らせします「認証コード」を入力してください。

※①～③の手順より先に、本手順の専門科目申込を行った場合（認証コードが不要な場合も）は、JMSCAへの申込書の提出・審査完了まで「認証コード」のお知らせ、専門科目申込手続き完了に必要な「一次承認」は行われません。この場合、申込者への連絡はマイページでの連絡となり、原則、JMSCAよりメール連絡はいたしません。

- iii. その後、個人情報を入力の上申込手続きを進めてください。
※JMSCA、JSPOからの郵便物は②申込書の住所ではなく、マイページの住所で送られます。住所が2か所の方は送付先を住所1、住所2のどちらかを指定してください。

申込から講習会までの流れ – 受講料の納入

⑤ 受講料の納入

共通科目と専門科目の受講料をお支払いください。

なお**納入先は科目毎に異なります**のでご注意ください。（下図参照）

- ▶ 「指導者マイページ」作成と科目申込手順-iiiが完了しますと【申込承認待ち】となります。【申込承認待ち】から【承認済】への変更には一ヶ月ほど掛かることもあります。講習開始までに変更になります。

受講科目	科目内容	受講料金	納入先
共通科目	共通科目 I (オンライン講習)	15,400円 別途リファレンスブック代 (電子版) : 2,640円 (税込)	JSP0のマイページにて 支払い手続き 受講料+リファレンスブック 代+登録料10,00円+初期登 録手数料3,300円
	共通科目 II (事前学習・集合講習・事後学習)	17,600円 別途リファレンスブック代 書籍版 3,300円 (税込) デジタル版2,640円 (税込)	
専門科目	スポーツクライミングに関する 集合講習とオンライン講習 (会場による)	開催案内に記載	JMSCA指定の口座に振込

- JSP0のマイページやJSP0ホームページ掲載の専門科目受講料は全競技共通の基本金額であり、各競技毎に別途講習に係る費用が発生する場合があります。スポーツクライミングコーチについては保険料、資料代、検定料を別途いただいております。
- **専門科目受講料の振込方法は、受付締切日以降にJMCAよりメールを送付いたします。**

申込から講習会までの流れ – 専門科目申込み手続き完了

⑥ 会長印押印

手順③で確認された記入済みの申込書をカラー印刷して所属都道府県山岳(・スポーツクライミング)連盟(協会)に提出、会長印の押印をもらってください。

環境により印刷設定：「シートを1ページに印刷」「印刷範囲」の設定が消えている場合は再設定してください。申込書のグレーに反転している部分、右側の説明部分は印刷しないで下さい。

⑦ 会長印押印済み申込書を郵送にて提出【重要！】

申込書原本は、JMSCAへの審査完了・会長印押印を経たものを、郵送にて集合講習初日**2週間前までに到着**するようお送りください。

郵送先は受講決定通知(メール)に記載されています。

配達記録の残る書留・ゆうパック等で送付してください。

注) 封書の差出人欄には「受講会場名」を含めて記入してください。

申込から講習会までの流れ – 共通科目受講

⑧-1 JSPO共通科目 I（オンライン）の受講

共通科目・専門科目の申し込みがすべて完了した後、共通科目 I の受講（オンライン）をすすめてください。

受講するタイミングについて

令和6年度より、JSPO共通科目 I は「第1コース（前期）」「第2コース（後期）」として、受講期間を分けてオンライン講習が実施されています。

1. 専門科目の申込完了前でも、共通科目 1（第1コース）の受講は可能

共通科目 I の第1コースを受講し、専門科目の養成講習会・検定にて年度の**10月体育の日**までに合格、所定の手続きが完了となった場合、コーチ1資格の発行は翌年度の4月となります。

2. 共通科目 1（第2コース）を受講の場合 または専門科目の講習会が10月以降の場合

コーチ1資格の発行は翌年度の10月となります。

いずれの場合においても、共通科目の受講前・受講中・受講後に専門科目の受講は可能です。

申込から講習会までの流れ – 共通科目受講

⑧-2 JSPO共通科目Ⅱ（オンラインと集合講習）の受講

共通科目・専門科目の申し込みがすべて完了した後、共通科目Ⅱの受講をすすめてください。

1. 共通科目Ⅱは専門科目講習会実施都道府県で開催されるとは限りません。専門科目講習会実施都道府県以外の場所での受講はそれぞれの会場にお問い合わせください。（受講が認められないこともあります）

申込から講習会までの流れ – 専門科目受講（コーチ1の場合）

⑨-1 専門科目（オンライン&集合講習）の受講

JMSCAの実施する「スポーツクライミングコーチ1養成講習会（専門科目）」は、オンライン形式（会場によっては集合形式）1日間、集合講習2日間、**合計3日間**で実施しています。

【オンライン講習受講にあたって】

1. 必要なもの

パソコンまたはタブレット（概ね10インチ以上） **※スマートフォンでの受講も認めますが、テキストを使わない講習もあります。画面の文字が小さくて読めない場合も主催者は責任を負いません。**

マイク、スピーカー（ハウリング防止にイヤフォン推奨）、カメラ、インターネット環境（安定した通信環境を確保すること）

2. オンライン受講のルール

申込者本人のみ受講可能です。複数人での参加はできません。

同一の場所から複数の受講者で参加する場合も、人数分のパソコンをご用意ください。

講習会の録画・録音・スクリーンショットの撮影等は禁止です。

受講確認のため、カメラは離席時を除き常にONとしてください。また講義内容によっては発言を求める場合があります。

受講場所は自宅や会議室等、1人で集中して受講できる場所に限り、基本的なWeb会議ツールの操作について事前に学習してください。

上記に問題があると判断される場合、受講が無効となる場合があります。

当日、機器やインターネット回線の不具合、その他受講者の都合により受講ができなかった場合は受講未終了となり、お申し込みされた講習会での合否は保留となります。また受講料の返金は致しかねます。

申込から講習会までの流れ – 専門科目受講（コーチ2の場合）

⑨-2 専門科目（オンライン&集合講習）の受講

JMSCAの実施する「スポーツクライミングコーチ2養成講習会（専門科目）」は、オンライン形式（会場によっては集合形式）1日間、集合講習3日間、**合計4日間**で実施しています。

【オンライン講習受講にあたって】

1. 必要なもの

パソコン または タブレット（概ね10インチ以上） **※スマートフォンでの受講も認めますが、テキストを使わない講習もあります。画面の文字が小さくて読めない場合も主催者は責任を負いません。**

マイク、スピーカー（ハウリング防止にイヤフォン推奨）、カメラ、インターネット環境（安定した通信環境を確保すること）

2. オンライン受講のルール

申込者本人のみ受講可能です。複数人での参加はできません。

同一の場所から複数の受講者で参加する場合も、人数分のパソコンをご用意ください。

講習会の録画・録音・スクリーンショットの撮影等は禁止です。

受講確認のため、カメラは離席時を除き常にONとしてください。また講義内容によっては発言を求める場合があります。

受講場所は自宅や会議室等、1人で集中して受講できる場所に限りです。基本的なWeb会議ツールの操作について事前に学習してください。

上記に問題があると判断される場合、受講が無効となる場合があります。

当日、機器やインターネット回線の不具合、その他受講者の都合により受講ができなかった場合は受講未終了となり、お申し込みされた講習会での合否は保留となります。また受講料の返金は致しかねます。

申込から講習会までの流れ – 専門科目受講（コーチ 1・2 共通）

⑩ 専門科目集合講習の受講（持ち物）

講習 2 日目・3 日目は会場集合となります。下記の用具が必要となりますので各自忘れずにお持ちください。用具についての事前確認は、SC指導委員会お問い合わせフォームにてお問い合わせください。

持ち物リスト	
1	チューブ型ビレイデバイス・ロックンカラビナ
2	ビレイ用グローブ（革、合皮製全指タイプ）クライミングメーカー製でなくて、ホームセンターで購入できる薄手の物で可
3	クライミングロープ（長さ●m以上）〔長さは会場による〕
4	クライミングシューズ、チョークバッグ
5	クライミングハーネス
6	クライミング用ヘルメット〔講習項目によっては必須、数に限りはありますがお貸し出来ます※要事前連絡〕
7	運動靴、室内履き〔会場施設による〕
8	ロックンカラビナ・スリング（120cm）〔支点構築練習用〕、ロープバッグ（かご）〔お持ちの場合〕
9	筆記用具（学科テストでは鉛筆・消しゴムが必要）、テキスト

[参考資料] 資格登録時・登録後の費用について

資格登録時および登録後（更新時等）に必要な費用は以下のとおりです。※2025年4月1日時点

費用種別	時期	金額	納入先
所属岳連(協会)登録料	資格登録時、資格取得後4年毎の更新時	1,000円～4,000円 (所属団体により異なる)	所属岳連(協会)
基本登録料(JSPO) 初期登録手数料(JSPO) 資格別登録料(JMSCA)	資格登録時	15,300円 (金額、振込先等、年度により変更の可能性あり)	日本スポーツ協会(JSPO)
基本登録料(JSPO) 資格別登録料(JMSCA)	資格取得後4年毎の更新時	12,000円（令和6年4月時点） (金額、振込先等、年度により変更の可能性あり)	日本スポーツ協会(JSPO)
更新研修会受講料	資格有効期限の6か月前までに、日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会を最低1回受けることが必要 ※研修会はJMSCA主催の場合は各岳連宛に通知、各岳連主催は各岳連より加盟者本人宛に通知されます	概ね500円～数千円 (研修会毎により異なる)	更新研修会主催団体 受講後の更新手続きについては、研修会主催団体にご確認ください。

[参考資料] 講習会スケジュール例 (コーチ1)

コーチ1養成講習会日程例

No.3

期日	<第1日> ●月/●日(土)				<第2日> ●月/●日(土)				<第3日> ●月/●日(日)				
会場	オンライン講習(各自自宅)				●●県立総合体育館クライミングウォール・会議室				●●県立総合体育館クライミングウォール・会議室				
	区分	時間(h) 科目名	役割	会場名	区分		講師 (助手)	会場名	区分	時間(h) 科目名	講師 (助手)	会場名	時間
8:00		8:45受付				8:45受付				8:45受付			8:00
9:00	1	9:00~9:30(0.5時間)「①指導者制度」	講師:○○○○	オンライン	1	9:00~11:00(2時間) 「③クライミング(人工壁)の 技術・安全」	講師:○○○○	会議室		9:00~10:30(1.5時間) 筆記テスト		会議室	9:00
10:00	1	9:00~10:00(1時間) 「④用具」	講師:○○○○	オンライン									10:00
11:00	1	10:00~12:00(2時間) 「⑥法律(指導者の法的責任)」	講師:○○○○	オンライン									11:00
12:00		11:00~13:00(2時間) 「⑤医学(ストレッチ・スポーツ 外傷)」	講師:○○○○	オンライン		昼食(11:00~12:00)			2	10:30~12:30(2時間) 「④初心者への指導法 (企画・立案・計画)」	講師:○○○○ 助手:○○○○	会議室	12:00
13:00		昼食			2	12:00~15:00(3時間) 「②確保(リード)」	講師:○○○○ 助手:○○○○ 助手:○○○○	クライミング ウォール 会議室		昼食(12:30~13:30)			13:00
14:00		14:00~15:00(1時間) 「②クライミングの歴史」	講師:○○○○	オンライン									14:00
15:00	1	15:00~17:00(2時間) 「⑦競技」 <small>(審判・セッター資格をお持ちの方は免除)</small>	講師:○○○○	オンライン									15:00
16:00	1	15:15~16:15(1時間) 「③確保(トップロープ)」	講師:○○○○ 助手:○○○○ 助手:○○○○	クライミング ウォール	2	16:15~19:15(3時間) 「①クライミング」	講師:○○○○ 助手:○○○○ 助手:○○○○	クライミング ウォール		13:30~17:00 技術検定	検定:○○○○ 検定:○○○○ 検定:○○○○ 検定:○○○○	会議室 クライミング ウォール	15:00
17:00					2	16:15~19:15(3時間) 「①クライミング」	講師:○○○○ 助手:○○○○ 助手:○○○○	クライミング ウォール		総括 17:00~17:30			17:00
18:00													18:00
19:00													19:00
時間数	合計	8.5 時間			合計	9 時間			合計	2 時間			
運営役員 名前・所属		●●●●(日本山岳・スポーツクライミング協会)				●●●●●●●●(日本山岳・スポーツクライミング協会)				●●●●●●●●(日本山岳・スポーツクライミング協会)			

【①オンライン講習】

令和●年 ●月●日 (土)

(各自自宅等。カメラ、マイク、及びスピーカー
(イヤフォン推奨)必須)

時間：9：00～18：40

(数日前にURLをお送りします)

【②集合講習】

令和●年●月●日(●)～●日(●)

時間：●月●日(●) 9：00～19：00

●月●日(●) 9：00～17：30

場所：体育館クライミングウォール

会議室

集合：いずれも 8：45

[参考資料] 講習会スケジュール例 (コーチ2)

日程表(例)コーチ2

No.2

期日	<第1日> ●月●日(土)			<第2日> ●月●日(日)			<第4日> ●月●日(土)			<第4日> ●月●日(日)		
会場	Web講習											
	区分	時間(h) 科目名	区分	時間(h) 科目名	会場名	区分	時間(h) 科目名	会場名	区分	時間(h) 科目名	会場名	時間
7:00												7:00
8:00												8:00
9:00	1	9:30~9:30(0.5時間) 「①指導者制度」	1	9:00~10:00(1時間) 「③クライミング(人工壁)の技術・安全」	会議室	1	9:00~10:00(1時間) 「③クライミング(人工壁)の技術・安全」	会議室		9:00~11:00(2時間) 筆記テスト	会議室	9:00
10:00	1	9:30~10:30(1時間) 「②クライミングの歴史」		10:15~13:15(3時間) 「②確保(リード)」	リード壁	2	10:00~12:00(2時間) 「④自然壁の技術」	リード壁		昼食		10:00
11:00	1	10:30~12:30(2時間) 「⑤法律(指導者の法的責任)」	2									11:00
12:00		昼食		昼食			昼食			12:00~15:00(3時間) 技術検定	リード壁 ボルダー壁	12:00
13:00							13:00~16:00(3時間) 「④自然壁の技術」					13:00
14:00	1	13:30~14:30(1時間) 「④用具」	2	14:15~15:15(1時間) 「③確保(トップロープ)」	リード壁	2						14:00
15:00	1	14:30~16:30(2時間) 「⑤医学(ストレッチ・スポーツ外傷・ドーピング防止等)」	2	15:15~18:15(3時間) 「①クライミング」	リード壁					15:00~15:30 総括	会議室	15:00
16:00						1	16:15~17:15(1時間) 「③クライミング(人工壁)の技術・安全」	会議室				16:00
17:00	1	16:30~18:30(2時間)										17:00
18:00		(審判・セッター資格をお持ちの方は免除)										18:00
19:00												19:00
20:00												20:00
21:00												21:00
		8.5 時間	合計	8 時間		合計	7 時間		合計	23.5 時間		

※時間数、役割(講師・助手・検定員)、担当者名を明記すること。

【①オンライン講習】

令和●年●月● (●)

(各自自宅等。カメラ、マイク、及びスピーカー(イヤホン推奨)必須)

時間：9：00～18：40

(数日前にURLをお送りします)

【②集合講習】延べ3日間

●月●日(●)・●月●日(●)・●日(●)

時間：●月●日(●) 9：00～18：15

●月 ●日(●) 9：00～17：15

●月 ●日(●) 9：00～16：00

場所：体育館クライミングウォール・会議室

集合：いずれも 8：45

注意事項全般－1

申し込みについて

- JSPOの当該年度の公認コーチ1(2)養成講習会受講の手引き熟読の上お申し込みください。

申込書の作成について

- 申込書の作成は、パソコンを使ってMicrosoft Excel またはGoogleスプレッドシートにて行ってください。
- **「LibreOffice」「OpenOffice」の「.ods」形式等はJMSCA側では正しく表示されません。指定ファイル形式での再提出となります。**
- Microsoft Office on the webの利用の他、パソコンに申込書をダウンロード後 GoogleDriveもしくはMicrosoftOneDriveにアップロードしてブラウザからの操作で申込書の作成ができます。Numbersしかパソコンにインストールしていない方もこちらの方法で作成できます。（送信はリンクでなくメール添付）
- 申込書の所属連盟（協会）会長印押印については、所属岳連（協会）にお問い合わせください。
- ※資料はメール添付にて送られることがあります。一部のキャリアメールは添付ファイルの容量制限で受信が出来ません。G Mail、Outlook等のアドレスを取得してからお申し込みください。

注意事項全般－2

受講料の納入について

- マイページのステータスが【承認済】となりますとJSPOより受講内定のメールが送られます。メールには「【専門科目について】専門科目の受講料の支払い方法は、添付の開催要項をご確認下さい。」と書かれていますが、全競技共通の通知内容となっており添付ファイルはないこともあります。あったとしても開催要項には支払い方法は記載されていません。受付締切日以降にJMSCAよりメールにて送られる案内に記載してあります。

注意事項全般－3

マイページからの申し込みについて

- 共通科目は第1コース、第2コースがあります。それぞれのコースの申込期間外の場合は【申込み可能な講習会】には表示されません。申込期間にお申し込みください。申し込み期間外で共通科目が申し込めなくても専門科目の申込はできます。

集合講習持ち物リストについて

- 会場地により持ち物については若干の違いがあります。
貸出可能なものもありますので、事前にご確認ください。

資格登録時・登録後の費用

- 初期登録を行わなかった場合は、JSPO規定により最長1年で新規資格登録の権利は無効となります。
資格を登録するためには共通科目・専門科目の再受講が必要となります。

[参考資料]

日本スポーツ協会

- ・ **公認スポーツ指導者**
- ・ [住所等の変更方法](#)
- ・ [公認スポーツ指導者資格概要](#)
- ・ [養成講習会](#)
- ・ [登録手続き](#)
- ・ [Q&A](#)
- ・ 公認スポーツ指導者資格に関する一般の方からの問い合わせは、03-5859-0371（コールセンター：平日10時～17時）へお願い致します。